

北海道大学病院に、過去に入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] オレキシン受容体拮抗薬スボレキサントの血圧正常化作用の検証

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 薬剤部 部長 菅原 満

[研究の目的] オレキシンは睡眠に対して重要な役割を担う神経伝達物質として知られていますが、睡眠だけでなく、血糖値や血圧を調整にも重要な役割を果たすことが明らかになっています。肥満や糖尿病はオレキシンの働きに異常をきたし、高血圧や高血糖などを引き起こす可能性が考えられています。そのため、オレキシン受容体の拮抗薬であるスボレキサントはオレキシンの産生や制御を整え、睡眠だけではなく、血圧や血糖値を正常化する可能性があります。しかしながら、臨床において、オレキシン受容体の拮抗薬による血糖値および血圧の正常化作用を検証した研究は乏しく、自律神経系に対するスボレキサントの作用は不明であるため、この研究では血圧に着目し、オレキシン受容体拮抗薬であるスボレキサント(ベルソムラ®)による血圧正常化作用の検証を目的とします。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

不眠症の患者さんで、2015年7月14日から2019年7月14日の間に北海道大学病院に入院し、スボレキサント(ベルソムラ®)の治療を開始した方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、診断名、治療歴、入院病棟、入院診療科、併用薬、血液学的検査(血清クレアチニン値、血清ナトリウム値、血清カリウム値)、収縮期血圧、拡張期血圧、睡眠時間、スボレキサントの投与開始日、スボレキサントの投与量など

[研究実施期間]

実施許可日～2021年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院薬剤部 薬剤師 石川修平

電話 011-706-5689 FAX 011-706-7616